

は し が き

この『セミナー年報』は本研究所が開催する「産業セミナー」「公開講座」「公開セミナー」の講演などについて、広く多数の方々にお読みいただくために毎年刊行しており、今回が26冊目になります。「産業セミナー」は1962年に始められ、以来大阪商工会議所、大阪市工業会連合会、大阪市産業経営協会、りそな銀行からのご後援を得て継続してまいりました。1980年より開始しました「公開講座」とあわせて、社会とともに歩む本研究所の活動の縁として多くの方々に参加いただいております。そして昨年（2013年）度には「産業セミナー」「公開講座」とともに200回目を迎え、また新たな歴史に歩みを踏み出したところです。日頃から研究所をご支援いただいている皆様、公開行事にご参加いただいた皆様、また、お忙しい中を講演いただいた講師の皆様にあつく御礼申し上げます。

本研究所は研究班体制を基本としています。各研究班は学部の壁をこえた学際的な編成を取り、また本学の外からも委嘱研究員の方々をお迎えしつつ2年の研究期間を基本に意欲的な研究をつづけています。その研究成果を広く社会に還元するために、班ごとに年1回「産業セミナー」を開催して公開しています。2014年度は4研究班によって第205回から第208回までのセミナーを開催いたしました。

また、研究班の活動とは別に、学内外より著名な研究者や実務家による「公開講座」を年に3回開催しています。こちらも第202回から204回まで、アメリカ、東京、京都より新進あるいは中堅の研究者を迎えて「ウェルビーイング」「科学産業」「中国の台頭」など、現代の経済・政治・社会に関する旬の話題について最新の研究成果を披露いただきました。

さらに、本研究所の公開行事として「公開セミナー」があります。これは各研究班がおこなう研究会を一般に開放するもので、今回はそのうち、メルコ学術振興財団との共催で東アジア経済・産業研究班が開催したセミナーから本学の招聘研究者である謝志華先生のご講演を掲載いたしました。

以上、本号も非常に多彩で興味深い内容になりましたこと、執筆者の皆様にあつく御礼申し上げます。なお、本研究所の研究成果の公表としてはこの『セミナー年報』のほかにも、『研究双書』『調査と資料』を公刊しています。また、本研究所の活動についてはウェブサイト (<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/index.htm>) でも紹介しており、過年度の出版物の論文もご覧い

ただけます。この『セミナー年報』とともに、本研究所の活動成果から何らかの知的貢献を皆様が受け止めていただければ幸甚に存じます。

今後とも、本研究所に対して変わらぬご支援をお願い申し上げます。

2015年3月

関西大学経済・政治研究所

所長 高瀬 武典